

いかに

ここは
IK パーソン
挑戦者たちの
劇場だ。

MOVE MOVE PROJECT

IK INABATA

No. **250**
July
2025

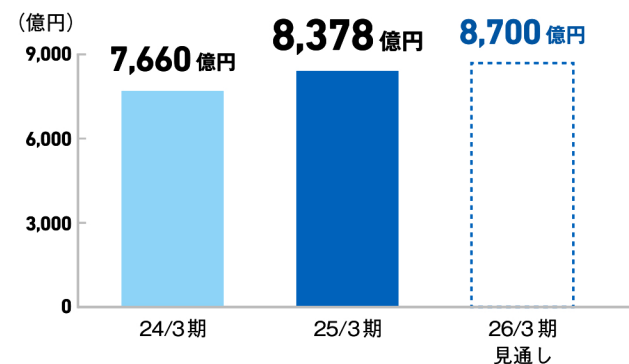


2025年3月期 連結決算

売上高・営業利益・経常利益は
過去最高を更新しました。
売上高・営業利益は4期連続で
過去最高となりました。(IR企画部)

為替レート (USD/円)
24/3期 144.59 25/3期 152.62 26/3期 (想定) 143.00

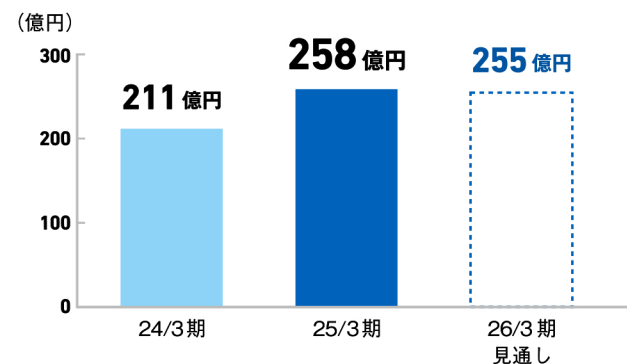
■売上高



対前期比 **+9.4%**

国内および東南アジアでビジネスが好調に推移しました。円安の効果もあり、増収となりました。

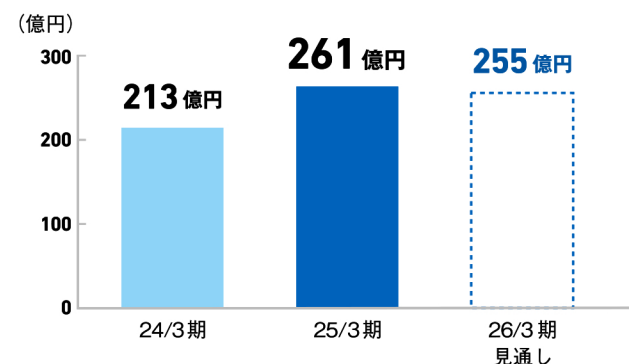
■営業利益



対前期比 **+21.9%**

売上高の増加や売上総利益率の向上により、増益となりました。

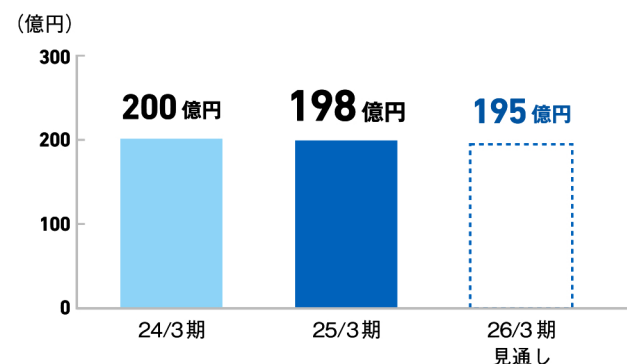
■経常利益



対前期比 **+22.2%**

主に営業利益の増加により、増益となりました。

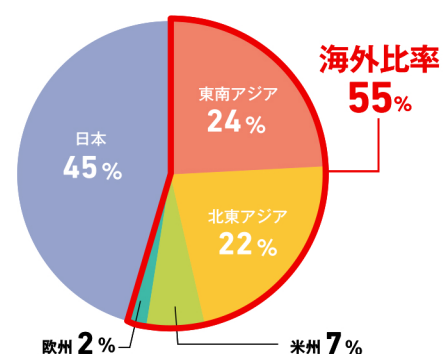
■当期純利益*



対前期比 **▲0.8%**

経常利益が増加したものの、前期に計上した負ののれん発生益が今期はなかったため、減益となりました。

■地域別 売上高構成比

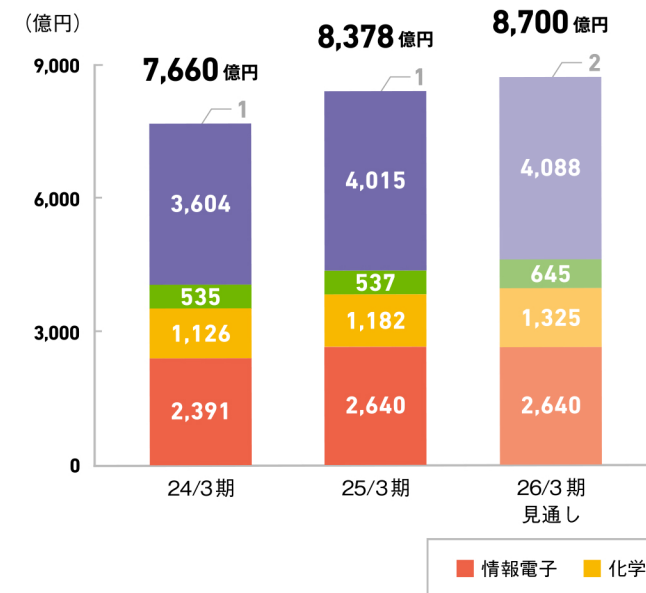


POINT

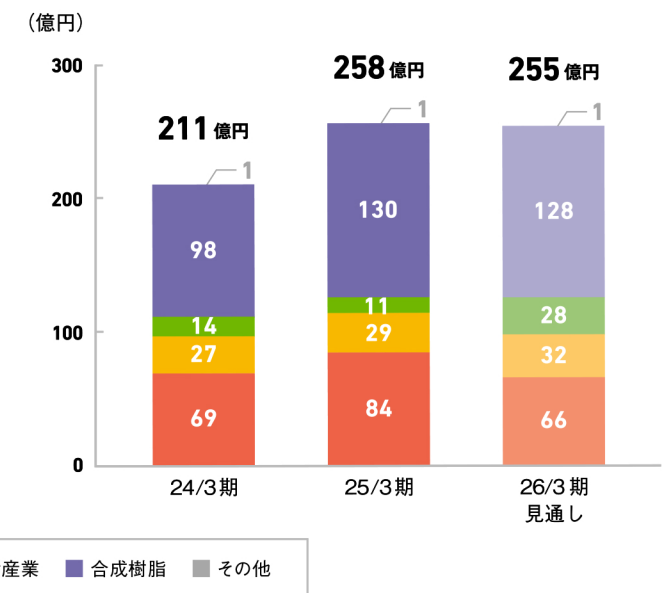
25年3月期の地域別売上高構成比は、日本が45%、海外が**55%**となりました。日本からの輸出を含む海外売上高比率は**59%**となりました。



■セグメント別売上高



■セグメント別営業利益



POINT

■情報電子

FPD関連商材やプリンター、複写機関連材料の販売が回復しました。また、全体的に利益率が向上し、営業利益は大きく増加しました。

■生活産業

ライフサイエンス関連は、防殺虫剤の原料販売は堅調でしたが、医薬品関連で在庫調整の影響を受けました。食品関連は、国内向け冷凍野菜や回転寿司向けなどが堅調でしたが、米国市場が低調でした。

■化学品

樹脂原料・添加剤や製紙用薬剤、建築資材関連などのビジネスが堅調に推移しました。また、海外への販売が拡大しました。

■合成樹脂

OA向けの需要が回復し、総じて各分野向けで堅調・好調に推移しました。また、円安やコンパウンド事業におけるノバセルグループ4社の新規連結も寄与しました。

中期経営計画「NC2026」初年度の進捗状況

2025年3月期(164期)は、NC2026の初年度でした。売上高・営業利益・経常利益・当期純利益のすべて、初年度の計画を達成しました。引き続き、目標達成に向けてグループ全体で取り組んでいきましょう。

	2025年3月期			2027年3月期
	計画値	実績	達成率	最終年度目標
売上高	8,300 億円	8,378 億円	101%	9,500 億円
営業利益	225 億円	258 億円	115%	270 億円
経常利益	215 億円	261 億円	122%	260 億円
当期純利益*	170 億円	198 億円	117%	190 億円
ROE	10%以上	9.7%	やや未達	10%以上
ネットD/Eレシオ	0.5倍以下	0.07倍	達成	0.5倍以下
自己資本比率	概ね50%前後	47.1%	達成	概ね50%前後
為替レート (USD/円)	145.00 円	152.62 円	-	145.00 円

※親会社株主に帰属する当期純利益



11/20.12/11~12

赤尾専務と営業部門女性スタッフ職との懇談会を開催

D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)推進の一環で、東京と大阪にて計3回、赤尾専務と営業部門女性スタッフ職との懇談会が開催されました。

(人事部)



東京本社会議室にて

1/29~31

生活「Inter Aqua 2025」に出展

生活産業本部食品部は、東京ビッグサイトで行われた「Inter Aqua 2025」に、株式会社片岡バイオ研究所、小松マテーレ株式会社と共同出展しました。出展ブースでは、オーダーメイドの微生物製剤を用いて、工場や自治体の排水処理設備で発生する余剰汚泥をどのように減らせるかを紹介しました。

(生活産業本部)



出展ブースにて、共同出展社のメンバーと

3/1

「DX認定事業者」認定更新、2027年度末まで適用

当社は経済産業省が定めるDX認定制度に基づく「DX認定事業者」の認定を更新しました。2023年に初取得し2年ごとに更新しています。今回の審査で2027年度末までの適用が認められました。

(デジタル推進室)



3/6~5/7

ボランティア活動「絵本を届ける運動」を人事部が初企画

人事部は、ボランティア活動休暇取得を促進し、社員が気軽に参加できるボランティア活動を支援するため、シャンティ国際ボランティア会「絵本を届ける運動」を初めて企画し、19名の社員が参加しました。

(人事部)



大阪会議室にて、ボランティア活動の様子

3/10

「健康経営優良法人2025」に3年連続で認定

経済産業省と日本健康会議が共同で実施する、大規模法人部門「健康経営優良法人2025※」に認定されました。当社の評価は毎年上がっており、2023年から3年連続の認定となりました。

(人事部)



※従業員の健康管理を経営的視点で実践する企業を認定する制度

3/11~14

稲畑メキシコ・IKPCMX 中南米最大のプラスチック展示会に初出展

稲畑メキシコ・IKPCMXは、世界30カ国、900社以上の企業が参加する世界五大プラスチック展示会「Plastimagen Mexico 2025」に出展しました。出展ブースでは、メキシコにおける当社の知名度向上を主目的に、主にアメリカス(米州リージョン)におけるプラスチックセグメントの事業展開と機能を紹介しました。

(稲畑メキシコ)



4/1

2025年度入社式を開催

大阪本社にて2025年度新卒新入社員24名の入社式を開催しました。

(人事部)



社旗の前で、2025年度の新卒新入社員

4/8

稲畑タイの支店としてカンボジアに新オフィスを開設

カンボジアにおける業務拡大のため、稲畑タイの支店として、カンボジアの首都プノンペンに新オフィスが開設されました。

(稲畑タイ)



新オフィス入居ビルの外観

4/9~11

生活、国際医薬品開発展「CPHI Japan2025」に出展

生活産業本部は、東京ビッグサイトで開催された国際医薬品開発展「CPHI Japan2025」に毎年出展しています。今年は、当社が販売代理店を務めるSEQENS社(本社:フランス)をはじめ、フランス、インド、中国といったパートナー企業を紹介しました。

(生活産業本部)



出展ブースにて、生活産業本部のメンバー

4/16~18

情一「Photomask Japan 2025」に出展

情報電子第一本部は、パシフィコ横浜で開催された半導体用フォトマスク関連の技術展示「Photomask Japan 2025」に出展しました。当社はMicro Lithography, INC.(本社:米国)のペリクルを出展しました。ペリクルはフォトマスクの異物混入防止カバーで、当社は日本市場の総代理店を40年以上務めています。

(情報電子第一本部)



出展ブースにて、共同出展社のメンバーと

稲畑を動かし、未来を動かす、 ブランドメッセージプロジェクト

稲畑の「愛」と「敬う心」は、
どこまで世界を豊かにできるだろう。

変化と、不変化。
個性と、多様性。
気づきと、化学反応。

私たちはどう社会に貢献して、どんな未来に向かっていくのか。
ひとりひとりの中にある熱い想いを共鳴させ、
ひとつの言葉を生み出し、世界に発信していく。

さあ、動き出そう。
稲畑の未来は、自分たちの未来だ。